

障害者自立センター「つつがいぼう」

創立25周年記念講演と映画の集い

時：2014年3月1日 午後1時～

所：岐阜市ハートフルG大会議室（JR岐阜駅）

映画・講演参加費 1000円

今から30年程前、車いすの障害者が中心となり、家から一歩踏み出しました。在宅や施設の仲間を誘い、初めてのバスや電車に乗り出かけては、障害者の存在を無視した街や社会である事を痛切に感じ各地の共に生きる運動に学びながら交流キャンプ等交流の場を企画しながら「障害があっても地域で普通に生きていきたい」と言う願や思いを話し、「気軽に集まり自立体験のできる場所」として、障害者自立センター「つつがいぼう」は1988年4月に岐阜市内に古い家を借りて始まったのです。

「つつがいぼう」の名前は、家の中に細い「突っがい棒」があり、私達がひとりの力は弱くても、皆がお互い支えあう「つつがいぼう」になろうと言う意味を込めてこの名前に決めました。

今の障害者就労支援事業「ビー・カンパニー」のもととなる、名古屋の「わっぱの会」から仕入れた「パン・クッキー」の販売をつつがいぼうの縁側で始め、「障害者介護派遣事業」につながる自立生活訓練をしたり、実に様々な取り組みをしてきました。

残念ながらこの日を迎える事なく亡くなった仲間や友人もいます。

25年を迎え一度立ち止まり、新たな一歩刻みたいとの思いからこの会を計画しました。是非多くの方々のご参加をお待ちしています。

会場案内図



会場は岐阜駅高架下です。尚駐車場は周辺の岐阜市駅西・駅東、民間駐車場が便利です。

スケジュール

- 1:00～1:30 受付
- 1:30～1:45 開会のあいさつ
- 1:50～3:30 記念講演
- 3:45～5:15 休憩（会場移動）
- 5:30～7:30 懇親会 会場：十六プラザ
懇親会参加費 2,000円

（懇親会で提供する食事は、ビー・カンパニーの仲間が作ります。）



講演『地域で生きる』



講師
牧 ローニ

講師プロフィール

30年前から小・中・高校と全国の学校を巡り、「世の障害者観のイメージチェンジ」を試みる講演活動、訪問校は2200校を超える。

現在、自然災害で被災した障害者を支援するNPO法人「ゆめ風基金」代表理事を務める。

■受賞歴 1998年 朝日社会福祉賞（朝日新聞社）
2008年 ヘレンケラー賞（青鳥会）

■著書 『雨あがりのギンヤンマたち』『タヤけ空のオニヤンマ』『何が不自由で、どちらが自由か』『風の旅人』『ちがうことこそええこっちゃ』他多数。